



YMCA 大阪青年 7・8

2021年7月1日発行
1916年5月1日創刊
発行/小川 健一郎
編集/大阪 YMCA 広報室
〒550-0001
大阪市西区土佐堀 1-5-6
Tel 06-6441-0894
Fax 06-6445-0297
URL: <http://www.osakaymca.or.jp>



不確実なグローバル社会を生きていく若者たちに向けて 「変化を恐れるな、新時代を生きる皆さんへ」

私は今からちょうど30年前に来日し、大阪YMCA日本語学校で日本語を勉強しました。当時は企業も個人も海外志向が旺盛でした。諸外国から見て日本は出稼ぎ先として魅力的な国でしたが、来日のハードルは高く、来日後は同国人のコミュニティで暮らす外国人が多くいました。それから30年が過ぎ、様々な変化が見られます。例えば、私の住む京都では、少子化と高齢化が進んだために空き家が増え、宿泊施設やマンションに建て替えられ、地縁的なコミュニティが変容しました。就学・就労し、安定して居住する外国人が増え、地域の祭祀で外国人やその子どもたちの姿が見られることも珍しくなくなりました。コンビニに行けば、外国人店員が上手

な日本語で接客しています。日々の暮らしの中で、否が応でも社会の多様化を感じさせられるようになりました。

私はこれまで世界50近くの国と地域を訪問し、グローバル社会の中で人間の生きる条件を見てきました。様々な価値観の違い、自分にとっての「当たり前」が他の人にとってはそうではなく、根源にある個々人の原点がバラバラであり、みんな違って当然であることを目のあたりにしてきました。

若者の皆さんは、今、先が見えない社会に身を置き、不安を感じているかもしれません。グローバル社会で生きるためには、自分の足元をしっかりと見つめ、身近な“他者”を理解することから始まると考えています。多様な個が独立しつつ、人種、宗教、

性的指向、社会的経済的背景の違いを認め合い、共存する多様性こそが必要不可欠です。

社会は常に変化しています。多様性から学び、よりよい「共生社会」を作るために考え、行動できる人になってほしいです。私も社会の一員として、また一教員として、そのために尽力したいと考えています。



京都精華大学
学長
ウズビ サコ
Oussoby SACKO

■大阪YMCAの使命

大阪YMCAは、聖示に示されたイエス・キリストの愛と奉仕の生き方に学び、YMCAの世界的な運動に連なり、希望を持って、共に生きる社会の実現をめざします。

- ボランティア精神をはぐくみ、互いに協力し、明るくあたたかい地域社会の形成に努めます。
- すべての世代の人びとが、出会いと生きがいを見いだすための、生涯にわたる気づきと学びの活動を展開します。

- 未来を築く力強い子どもたちを、家庭・地域社会と共に育てます。
- 生命を尊重する心を養い、自然と人間が調和する働きをすすめます。
- 世界の人びとと力を合わせ、環境、人権、貧困の課題に取り組み平和で公正な世界をめざします。

グローバル社会に向かって活躍するユース

大阪YMCAが運営する学校に通う2名の生徒に、これからのグローバル社会でどのように生きていきたいかを語ってもらいました。また、現役の先生から今後のグローバル社会で生きていく生徒・学生にどのような願いを持って日々教育を行っているかを伺いました。

あなたは、これからのグローバル社会でどのように生きていきたいですか。

トウジュンヨウ
大阪YMCA国際専門学校 国際ビジネス学科 2年生 **寶純陽**

私は専門学校生で、今は32歳です。幼少期から「自分にはできない」と考えがちで、新しいことへの挑戦を恐れていました。

知人の子どもが日本に留学し、日本で夢を叶え生活していることを知った母は、私に日本留学を薦めるようになりました。母は私に日本でチャンスを掴んで欲しいと願っています。

そして今、私は勇気を出し、知り合いのいなかった日本に1人で留学しています。クラスでは自分と同じような留学生が多いので、私は独りではないと感じています。挑戦しているのが自分だけでないことに勇気づけられています。大阪での生活は、毎日新しいことばかり。それも私の新しい人生だと思っています。これまでの弱い自分を捨て「自分にもできる」と信じ、異国の地でチャレンジをし続けます。



やまだ まお
大阪市長水都国際中学校 3年生 **山田 真桜**

話を最後まで聞くことができる人。私はそんな人になりたいです。世界には様々な考えを持った人がいます。たとえ言葉での会話に詰まっても、話を終わらせるのではなく、最後まで伝えてもらうことでより深くその人が何を表現したいのかを知ることができると思います。さらに、相手がどうやって自分を表現しているかを聞き、見ることで自分の中でも表現の幅が広がると思います。自分が伝える前にしっかり話を聞くことをこれからも大切にしていきたいです。



あなたは、今後のグローバル社会で生きていく児童生徒にどのような願いを持って日々教育を行っていますか。

ドゥエイン プリミア
大阪YMCAインターナショナルスクール(OYIS) 幼稚部・初等部校長 **Dwayne Primeau**

大阪YMCAインターナショナルスクール(OYIS)では、「みつかる。つながる。よくなっていく。」というYMCAの基本的価値観をベースに、生徒の自立心とグローバルマインドの育成に取り組んでいます。生徒たちは国際バカロレア(IB)の履修を通して、協働しながら主体的に探究学習を進め、基本的な学習能力を伸ばすと同時に、学び、かつ教え合う力を身に付けながら、真にポジティブネットを担う人として育ちます。

IBの目標とする学習者像 (Learner Profile)

思いやりのある人
信念をもつ人
考える人
探究する人 振り返りができる人
心を開く人
知識のある人
バランスのとれた人
挑戦する人
コミュニケーションができる人



私はそのためにまず、私たち教員自身、保護者、生徒の価値観の変革が大切だと考えています。学校は子ども達が何か習いそれを「暗記する」のではなく、学びに合わせて「知識を得るスキル」「様々な意見の違いから最善のものを見出すスキル」を身につける場所です。子どもに寄り添う保護者にもそれを常に伝えていきます。私たち大人にも価値観の転換が求められているのです。

大阪YMCA創立記念礼拝



統括本部 スタッフ **勢井 智子**

大阪YMCAが創立された1882年6月4日を記念した創立記念礼拝をオンライン配信で5月29日(土)に開催しました。約170名の方にお申込みいただき、祈りのひとときをもつことができました。

大阪YMCAの長谷川洋一(せがわ)副会長が司会をされ、日本基督教団大阪教会の本庄侑子(ほんじゆうこ)牧師に、「愛のわざは小さくても」と題して奨励をいただきました。それぞれの個性を持ちつつ互いに助け合い補い合ってひとつになる姿は神様のデザインであり、神様の愛に触れて自分自身を隣人のために捧げていくという生命の交流が、今も大阪YMCAで起きていると信じている。という力強いメッセージをいただきました。

礼拝後、小川健一郎(おがわけんいちろう)総主事より、今、創立時と同じように社会は大きく動き、テクノロジーは変化している。YMCAもICTの活用に取り組んでいるが、YMCAの強みは人と出会い、つながり、神様からの愛を隣の人につなげることであり、バランスのとれた全人教育や地域課題に取り組むことである。ひとりがよくなれば社会は変わる。とメッセージがあり、多くの人と共に祈り、これまでの歩み

を振り返り、希望をもって未来へ進むことができる大切な時間となりました。

来年は大阪YMCA創立140周年となります。大阪YMCAを愛する皆様と顔を合わせて祈り、讃美歌を讃美できることを願っています。

なお、この創立記念礼拝はYouTubeにてご覧いただけます。

創立記念礼拝
YouTube動画



第9回YAPUN協議会報告



グローバル事業 グループ長 **山根 一毅**

5月18日(火)から20日(木)、「第9回YAPUN(YMCA Asia Pacific Urban Network)協議会」を開催しました。アジア・太平洋地域の複数のローカルYMCAがネットワークをつくり、事業を通してYMCAの新たな価値を生み出すことを目的とし、大阪YMCAが事務局を担っています。9年目の今回は昨年に引き続きオンラインでの開催となり、ソウルYMCA、メトロポリタンシンガポールYMCA、台北YMCA、台南YMCA、南投YMCA、YMCAビクトリア(オーストラリア)、

YMCAノース(ニュージーランド)、ホノルルYMCA、大阪YMCAの9YMCAから、延べ35人が出席しました。協議では「コロナ禍における新たな取り組みと今後の計画」をテーマに、互いの経験からの学びや新たな挑戦の共有を行いました。

YMCAビクトリアからは、ロックダウンにより外出できなくなったユースのために、州の依頼を受けて開設したオンラインのプラットフォーム「バーチャルY」について説明があり、特にユースが社会とのつながりを維持するためのコンテンツを配信し、より良いメンタルヘルスを得るための一助となり、今後さらに発展させるとの報告がありました。

台北YMCAからは、実際に集まる国際水泳大会ができないため、YAPUNに参加する6つのYMCAが「環太平洋アクアスポーツ交流会(Pacific Rim YMCAs Aqua Sports Online Friendship Festival)」をオンラインで開催し、300人を超えるユースの参加があったとの報告がありました。

協議では、アクアティック、中高齢事業、グローバルキャンプ、リソースの共有と活用などのサブコミティから、インターネットを活用した「共創」の具体案が出され、CEO・エグゼクティブミーティングによって2021年度に実行する内容が確認されて閉会しました。



「憲法記念日知事表彰」受賞

しめだ けいぞう

大阪YMCA Yボランティア(会員)であり、理事および評議員を務めるト田啓三さんが、大阪府知事から青少年活動の普及向上に貢献した功労者の一人として表彰を受けられました。ト田さんは、学生時代には中高生年代に向き合うユースボランティアリーダーとして活動され、直近の20年では、特に北大阪地域において様々な委員を歴任し、青少年が育まれる環境整備をグローバル規模で提案・実践されるなどご活躍されました。この度の授賞を心より喜び申し上げます。



ふじわら まなぶ
土佐堀事業 藤原 学

大阪YMCAウエルネス事業では、体育やバスケットボール、水泳クラス、野外活動等を通して、自分自身の「生命」を守ること、他者の「生命」を共に守ることを、安全に配慮した中で体験を通して学びます。それは技術の向上だけでなく自己肯定感を高めること、相手を思いやることを通して、全人的成長につながります。

2021年4月のWHO(世界保健機関)の報告書では年間23万6000人が水難事故によって命を落としており、特に14歳以下の子どもが水難事故に遭う可能性が高いと記されています。大阪YMCAは日本だけではなくアジアにおける水難事故ゼロをめざして「AQUA WATCH ASIA」(水上安全教育)の取り組みを行っています。

夏になると水泳だけでなく釣りやキャンプなど水に触れる機会が多くなります。水は楽しく気持ちの良いものですが、ふとした気の緩みや理解の不足が水難事故を呼び寄せます。皆さん、もし自分が溺れそうになったらどうしますか?また、溺れている人を見つけたらどうしますか?(下のQRからご確認ください)。

私たちは定例のプログラムでも、また着衣泳体験などを通して生命が危険にさらされないためにはどうしたら良いかを啓発し、自分の生命だけでなく自分以外の生命を守ることも体験を通して学んでいます。これからも「AQUA WATCH ASIA」を通し、安全の中で一人ひとりの生命が輝くよう取り組みます。



大阪YMCAは1976年7月18日、奈良県の宇陀川で行われた東大阪YMCA(当時)の野外活動プログラム中に死亡事故を起こしました。これは、絶対にあってはならない事故でした。このような痛ましい事故を再び起こさないよう深く反省するとともに、毎年7月18日を「安全の日」と定め、YMCAのすべての活動について安全点検と、安全に対する啓発を行って参りました。

大阪YMCAは、0歳から100歳を超える方々と日々接し、「いかなる場合も、何よりも安全を優先すること」を徹底して取り組んでいます。対象年齢や環境によって事故のリスクは様々ですが、安全対策や危険予知のための基本的な考え方、救急法等の研修を行って、この夏も多くのの方々の笑顔と笑顔が会い、輝く「生命」が育まれる場所を準備しています。

ユースリーダー安全支援金ご協力のお願い

大阪YMCAでは、YMCA運動を支え発展させていく担い手であるユースボランティアリーダーの安全と研鑽のために、研修などに用いられる募金を行っています。皆さまのご協力をお願いいたします。

【募金方法】 一口 1,000円

【募金期間】 7月18日(日)～9月30日(木)

【受付窓口】 各YMCA、大阪YMCA統括本部
(06-6441-0894)クレジットのご利用も可能です。
下記のURLからお願いいたします。<https://kifu.fm/osakaymca/form.php> ▶

第26回 大阪YMCAチャリティーラン2021開催のお知らせ

日時 2021年9月23日(木・祝) 9:00～13:00

場所 花博記念公園鶴見緑地 山のエリア

お問い合わせ 大阪YMCAチャリティーラン事務局
TEL:06-6441-0894 FAX:06-6445-0297
MAIL: chari-run@osakaymca.org※詳細は下記
大阪YMCAチャリティーラン
WEBサイトをご確認ください。

大阪YMCA早天祈祷会

YMCAを愛する人びとによって共に祈る時(毎月第3金曜日予定)が持たれています。YMCAの様々な場で活動されている方々にお話をいただき、人生の歩みを分かちあう恵みの時としています。

■第331回 日時...2021年7月16日(金) 7:30～8:15
※朝食会はございません。
証し...つた あきお津田 晃男 さん
(土佐堀事業 事業長)
場所...大阪YMCA会館 10階 チャペル

■第332回 日時...2021年8月20日(金) 7:30～8:15
※朝食会はございません。
証し...キム チジュン金 智重 さん
(大阪YMCA会員)
場所...大阪YMCA会館 10階 チャペル

会員・賛助会員としてのご協力に
感謝申し上げます。

2021年5月度報告・敬称略

【新規会員】
山形 浩一河本 武久
坂田 茂
島田 榮一
津田 誠
中本 和子
芳賀 義昭
長谷部 一義
日野 多栄子藤田 貴大
藤原 学
部坂 仁
水野 善夫向谷 章
森田 照美
柳谷 利起【継続会員】
池田 弥礼
石川 悟
奥野 孝昭
樫本 高廣【継続賛助会員】
三菱商事株式会社関西支社
脇大輝税理士事務所大阪YMCAのホームページで
その他の情報をご覧いただけます。